

the
New
Value
Producing



地域の環境リーダーとして
エコロジーな施設づくり

新生情報ビル

新生情報ビルは地球にやさしい施設づくりの一貫として、屋上に太陽光発電システムを導入しました。また窓ガラスを複層ガラスに改修し断熱性を強化、空調の熱源に高効率のガスヒートポンプエアコンを採用するなど、エコロジーな施設づくりに取り組んでいます。



太陽光発電パネル



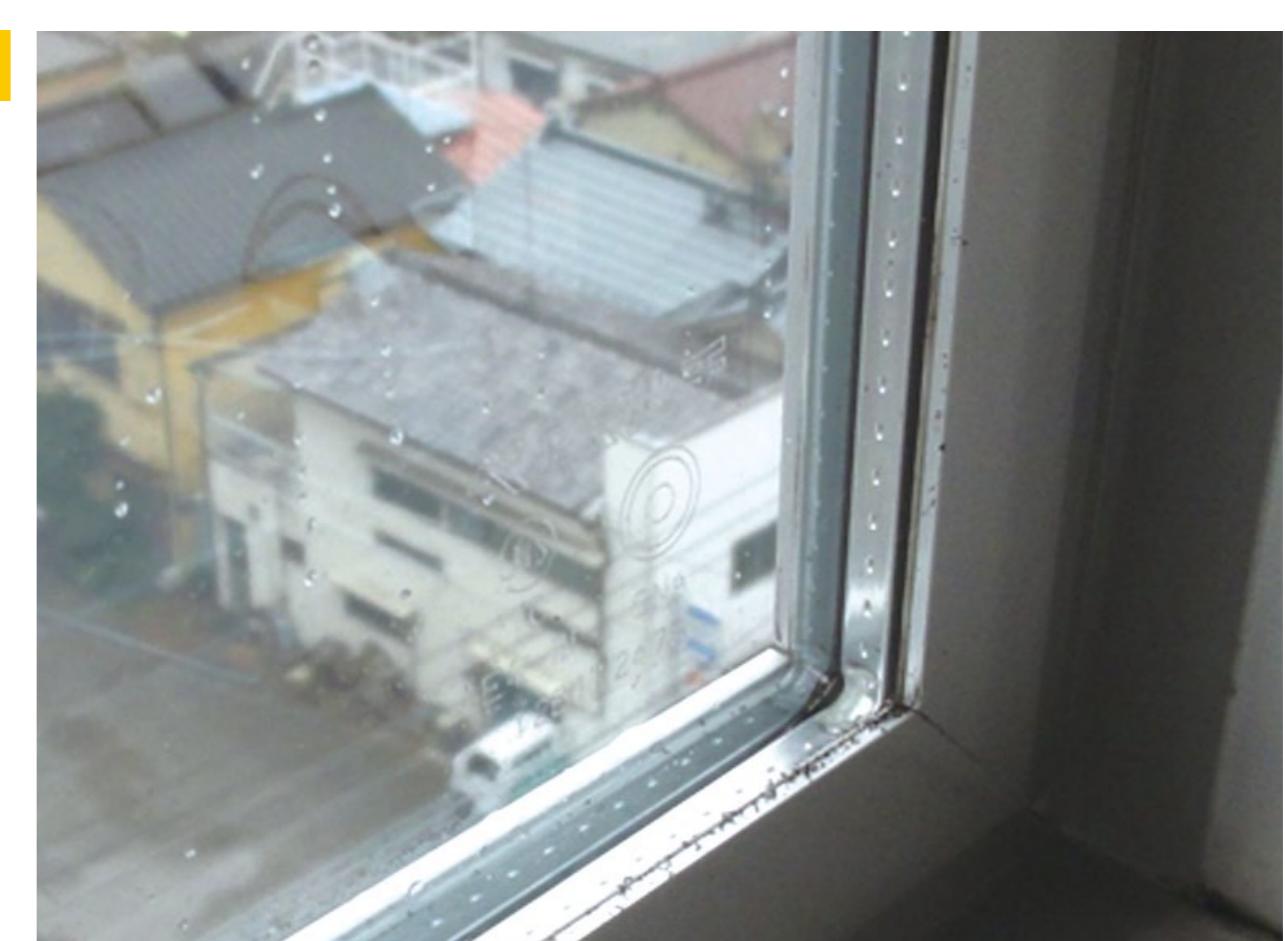
屋上に太陽光発電パネルを設置

ガスヒートポンプエアコン



都市ガス焚吸式冷温水発生器から高効率のガスヒートポンプエアコンへ改修

複層熱線反射ガラス



窓ガラスを複層ガラスに改修し、断熱性を強化

施設概要

■ 名称	新生情報ビル
■ 所在地	群馬県前橋市本町2丁目14-8
■ 規模	延床面積：4,848m ² 階数：地上9階、地下1階 構造：SRC造
■ 用途	事務所ビル(テナント)
■ 竣工	1986年(築26年)
■ 省エネ工事	2011年8月～2012年7月

設備概要

■ 热源設備	GHP(ガスヒートポンプエアコン)
■ 空調設備	屋上に設置した1台の室外機により複数の室内機を接続したエアコンにより冷暖房を行う
■ 窓ガラス	複層熱線反射ガラス
■ 自然エネルギー	太陽光発電システム(単結晶) 10.08kW

国土交通省「平成23年度建築物省エネ改修推進協議会補助金」事業

省エネ効果(想定値)

1
窓ガラスの断熱性強化
複層熱線反射ガラス
省エネ率 **11.7%**

2
高効率システムに熱源更新
吸式冷温水発生器 → GHP
省エネ率 **16.4%**

3
太陽光発電システム
10.146kW
省エネ率 **2.0%**

建物全体で
30.1%
省エネルギー